

個別がん・肝炎ウイルス検診

検診名	内容	対象	料金
胃がん(内視鏡)検診	問診・胃内視鏡検査	50歳以上で奇数月生まれか、前年度未受診の偶数月生まれの人	50~64歳 3,000円 65歳以上 1,500円
肺がん・結核・胸部疾患検診	胸部レントゲン	40歳以上の人	胸部レントゲン 500円
大腸がん検診	便潜血検査 2日法		500円
子宮頸がん検診	視診・内診・子宮頸部の細胞診検査	20歳以上で奇数月生まれか、前年度未受診の偶数月生まれまたは、無料クーポン対象者の女性	1,000円
乳がん検診(個別)	マンモグラフィ検査	無料クーポン対象者	無料
胃がんリスク検診(ABCD検診)	血液検査(ペプシノゲン・ピロリ菌抗体検査)	今年度41歳になる人(S60年4月2日~S61年4月1日生まれの人)	500円
肝炎ウイルス検診	血液検査	今年度40歳になる人または、41歳以上で一度も受診していない人	無料

日程 6/1(月)~11/30(月)

▶場所:三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関(町ホームページに掲載)

▶申込み:実施期間内に直接実施医療機関へ検診希望を伝えてください。

▼注意事項

- ・胃内視鏡による胃がん検診は5/1~10/31に実施。バリウム検査による胃がん検診は12月に実施予定(胃内視鏡と両方受けることはできません)。
- ・検診受診日時点での町外転出者は対象外。
- ・同一年度内は同検診の再受診不可。
- ・いずれの検診も生活保護受給者は無料。
- ・乳がん検診は無料クーポン対象者のみ集団検診または個別検診を選択可。実施医療機関に直接申し込み(無料クーポン持参)。



実施医療機関

前立腺がん検診

医師の診察・PSA検査(採血検査)を行います。

▶場所:保健センター ▶料金:500円(生活保護受給者は無料)

▶定員:各日75人 ▶対象:50歳以上の男性

▶申込み:6/30(火)までに健康推進担当窓口・はがき(当日消印有効)・FAX・電子申請で申し込み。《申し込みする場合の必要事項》①「前立腺がん検診申し込み」と記入 ②住所③氏名(ふりがな)④生年月日⑤日中連絡可能な電話番号⑥検査日の希望(第1希望のみ。ない場合は「希望なし」と記入) ※時間の指定はできません。

日時 7/14(火)・8/6(木)
9:00/9:30/10:00/10:30/11:00

▼注意事項

- ・検診日の約1週間前までに受診券を郵送します。
- ・1回につき複数名のお申込みはご遠慮ください。
- ・先着順ではありません。希望が多い場合は抽選を行います。
- ・家族以外の代理申込みはご遠慮ください。
- ・検診受診日に町外に転出している場合は、対象になりません。
- ・同一年度内は同検診の再受診ができません。

骨粗しょう症検診 日程 6/1(月)~11/30(月)

問診および骨量の測定を行います。

▶場所:三芳町の実施医療機関

▶料金:500円(生活保護受給者は無料)

▶対象:40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性

※対象者には、5月下旬にハガキ(受診券)が送付されます。

▶申込み:実施医療機関に直接申し込み。(要予約)

※病院によって検査方法が異なります。詳細は町HPからご確認ください。



町HP

広報みよし4月号16ページ「熱中症特別警戒アラート」のお詫びと訂正

【クールオアシス】の開設時期に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

- ▶(正) ※藤久保公民館は6/30(火)まで
- ▶(誤) ※藤久保公民館は8/31(月)まで

▼休日・夜間・小児時間外診療・救急病院

施設名	休日急患診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	☎ 264-9592 (ふじみ野市駒林元町3-1-20)	☎ 251-3060 (富士見市鶴馬1967-1)
診療日	日曜・祝日・年末年始	月・木曜
診療時間	9:00~12:00/13:00~16:00/19:00~21:00	月・木が平日▶18:00~翌8:00/月・木が祝日▶8:00~翌8:00

▼救急病院

イムス三芳総合病院	ふじみの救急病院	三芳野病院
☎ 258-2323 (藤久保974-3)	☎ 274-7666 (北永井997-5)	☎ 259-3333 (北永井890-6)

24時間体制で受付中 困ったときの医療機関案内 ▶埼玉県救急電話☎#7119(IP電話は048-824-4199) ▶埼玉県AI救急相談(チャット形式。右記二次元コードから)



24時間対応 県AI救急相談はここからアクセス

新しい図書館では、こんな設備を準備しています!

▶拡大読書器

本の文字をカメラに投影させ、文字を拡大して表示できます。背景を黒色表示にできるものもあります。



▶利用者向けインターネット端末

調査研究用、インターネットが閲覧できる端末を設置します。国会図書館のデジタル資料や、各種データベースの閲覧も予定しています。



▶デジ用端末

館内でデジ用(※)やマルチメディアデジ用を利用できます。※デジタル録音図書国際標準規格。目次から読みたい見出しやページに移動でき、音声の速さも変更可。



▶AVブース

図書館で所蔵しているCDやDVDの視聴ができます。他の利用者に配慮し、ヘッドホンを設置予定です。



※上記写真はイメージです。

休館中の

図書館だより



中央図書館は、9/1(火)に、ルミナみよしに移設し、リニューアルオープン予定です。今号より、新図書館で実施予定のサービスについて紹介いたします。

作業日誌



移設に向けて、約22万点の本とデータの整理、事務室の片付けを行っています。

《新図書館ではバリアフリーコーナーを設置予定》 読書バリアフリーを知るための本を紹介!

児童書

『りんごの棚と読書バリアフリーーだれもが読書を楽しむ世界へー 1~3』



りんごプロジェクト/監修 フレーベル館 2025年4月発行 369p

「りんごの棚」とは、誰もが読書を楽しむことを目的に、大きな活字や点字で書かれた本など、様々な種類の図書を並べたコーナーのこと。本シリーズでは、図書館での「りんごの棚」普及の取り組みや、読書がしやすくなる道具、外国の事例などについても、わかりやすく紹介する。

みよし歴史探訪

歴史民俗資料館 ☎ 258-6655

れきしとくらし 第三回 6月の行事

6月の年中行事と聞いて何が思い浮かぶでしょうか?ここでは、主食であった農作物に関する年中行事をご紹介します。

カリキリ

かつての三芳町では、麦がサツマイモと並んで主要作物として作られていて、麦作りに伴う年中行事として、収穫が終わる6月下旬から7月初旬にかけて「カリキリ」という行事を行っていました。カマ洗い、カマカケ、刈り上げ祝いとも呼ばれています。カリキリでは、刈り入れが終わると麦刈り鎌をきれいに洗って、お神酒、ゆでまんじゅう(またはばたまち)を供え、灯明を灯し、うどんを食べて祝います。麦を無事に収穫できたことへの感謝をするとともに、農家の人々にとっては農繁期の間のわずかな休息だったのかもしれない。

麦の生産は昭和30年ごろまで全国的に盛んに作られていましたが、その後麦の相場価格が下がり、急激に減産してきます。三芳町でも昭和40年代以降は麦を作る農家が減少したため、カリキリは現在では行われなくなりました。



▲カリキリ

稲作に伴う年中行事で、三芳町では主に水田のあった竹間沢地区に伝わり、6月の下旬頃行われていました。サナブリとは「早苗振り」と文字があらわれ、元々は田植えが終わった後の、神送りの祭りであったと考えられています。近隣の富士見市、新座市などの水田地帯をはじめ、全国に類例が見られ、多くの地域ではお祝いの日や休日とされました。この日は、「サナブリボタモチ」と呼ばれる食べ物を作って食べたといわれています。